

ONOE 尾上右近 UKON



舞踊

&

トークショー



© ごぶく美馬伝統芸能の夕べ「尾上右近高知公演より」(和田年晴 撮影) 2019/9/1



【司会】
竹平晃子

第1部では、舞踊「保名」を披露！

第2部トークショーでは、「保名」の解説や現在の歌舞伎界のお話、
また幅広く活躍しているドラマや映画について語っていただきます。

令和
8年

10月12日(月・祝)

開演 14:00
(開場 13:30)

一般販売 (全席指定)

チケット料金 7,500 円

チケット発売日 8月8日(土) ~

友の会 (全席指定)

チケット料金 7,000 円

チケット発売日 7月25日(土) ~

※販売場所は鯖江市文化センターのみ。お一人様4枚まで。

＜プレイガイド＞

鯖江市文化センター / イープラス
チケットぴあ (Pコード: 543-753)
ローソンチケット (Lコード: 54989)

会場

鯖江市文化センター
大ホール

※友の会の販売場所は鯖江市文化センターのみ。お一人様4枚まで。
※車いす席を購入希望の方は鯖江市文化センターまでお問合せください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※駐車場には限りがあります。満車の場合は周辺施設のご迷惑にならない様、
ハピライン鯖江駅東駐車場などの公共駐車場をご利用ください。

【主催】(特活)カルチャーネットさばえ 【後援】福井新聞社、FBC、福井テレビ、FM 福井、こしの都ネットワーク
【お問合せ】鯖江市文化センター 福井県鯖江市東鯖江3丁目7-1 TEL 0778-52-7430

【年間協賛】堀江漆工・FM 福井・シャルマン・ミドリ防災・斎藤病院・ヨシダ工業・プロスジャパン・鯖江商工会議所・すみよしGROUP ヨシケイ・井波木材・マインドアンドサウンドライフ

舞踊『保名』 あらすじ

音楽：清元 初演年度：1818 年

貴公子・安倍保名（あべのやすな）が、亡き恋人の幻を追い求めてさまよう姿を見せる作品。
伴奏音楽、清元（きよもと）の旋律が情緒を醸し出します。



© こふく美馬伝統芸能の夕べ「尾上右近高知公演より」
(和田年晴 撮影) 2019/9/1

保名の恋人・榊の前（さかきのまえ）は、継母に無実の罪を着せられ、身の潔白を証明するために、保名の目の前で自害しました。そのショックで保名は気がふれ、春の野辺をさまよっています。菜の花に戯れ遊ぶ番（つがい）の蝶をうらやまし、落ちている小袖を見つけて「榊の前がいた」と嬉しそうに駆け寄る姿が哀れを誘います。中盤に哀しみに陥った後、一転して明るい曲調に。「夜さの泊りはどこが泊りぞ 草を敷寝のひじ枕ひじ枕ひとり明かすぞ悲しけれ」（今夜の泊まりは草を敷いて肘を枕にして寝る野宿で、1人で寝るのが悲しい）という内容でリズムカルな曲に乗せて踊られます。そして「似た人あらば教えて」（似た人がいたら教えてほしい）と、形見の小袖を身に着けて、哀しみに伏し沈んでいきます。

～プロフィール～



おのえ うこん
尾上右近

1992 年 5 月 28 日生まれ。母方の祖父は俳優の鶴田浩二。

曾祖父六代目尾上菊五郎の「春興鏡獅子」に憧れて歌舞伎を志す。
7歳で歌舞伎座『舞鶴雪月花』（ぶかくせつげっか）の松虫で初舞台、
12歳で二代目尾上右近を襲名。

2015 年より自主公演『研の會』を主催。

2017 年スーパー歌舞伎Ⅱ『ワンピース』で、主役ルフィを含む3役を演じて注目を浴びる。映画「燃えよ剣」（21）では松平容保役を演じ、第 45 回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。

近年では歌舞伎座で主演を続け、『春興鏡獅子』ほかで第 33 回読売演劇大賞杉村春子賞。第 76 回芸術選奨演劇部門文部科学大臣新人賞を受賞。歌舞伎役者として目覚ましい活躍を見せるほか、大河ドラマ『豊臣兄弟！』の足利義昭役で話題を呼ぶなど、テレビ・ミュージカル・映画・現代劇ジャンルを問わず活躍を続ける。